

WEEKLY REPORT

創立/1986年2月19日 (会長)榊原 一久 (副会長)月井 雅夫 (幹事)細田 新子
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
 HP http://www.toshimah-rc.jp E-mail info@toshimah-rc.jp



人類に
奉仕する
ロータリー

2016~2017 年度会長方針 「会員同士の親睦を深めて奉仕の理念を実践しよう」

第 1468 回例会

2017 年 6 月 7 日

本日のプログラム

例 会 12:30~13:30
 卓 話:「ロータリーの生い立ちとその原点」
 卓 話 者:第2580地区 中央分区ガバナー補佐
 東京RC 岡崎 由雄氏
 (紹介者) パストガバナー 前川 昭一会員

次回(6月14日)のプログラム

理 事 会 (新旧合同) 11:15~12:00
 例 会 12:30~13:30
 クラブ協議会⑥
 (各委員会報告・次年度引継)

※この日の会場は4階「桜」に変更となりました

今月のソングリーダー

吉田 武輝会員

6 月 の お 祝 い

【夫人の誕生日】

榊田由紀子夫人 9日
 今田 早苗夫人 16日
 中島 恵理夫人 25日

【結婚記念日】

有我信行・久美子ご夫妻 3日
 榊原一久・靖子ご夫妻 15日
 涌井カテリーン・廣見ご夫妻 18日

前回第1467回例会報告 2017年5月31日

副 会 長 報 告

1. 本日は、地区米山奨学委員会・副委員長で、東京浅草RCの小森谷典明様に卓話をいただきます。お忙しい中、ありがとうございます。後ほどよろしくお願いいたします。
2. バギオ基金より、前川会員にご寄付の感謝状が届いておりますので、お渡しいたします。
 また、クラブ宛にも感謝状をいただきましたので、ご報告いたします。

幹 事 報 告

1. 池袋RCより「例会臨時変更」のお知らせが届きました。6月29日(木)の最終夜間例会は昼間の開催の最終例会となり、22日(木)の通常例会は夜間例会になるとのことです。お知らせのコピーをホワイトボードの下に置いてありますので、メーキャップに行かれる方はご参照ください。
2. 次年度「活動計画書」会員名簿・修正の有無の

ご返信をまだされていない方は、至急、事務局あてにお願いいたします。



バギオ基金より前川PGとクラブに寄付の感謝状をいただきました

本日の 分間スピーチ



月井会員

2016-17年度
第21回

フリートーキング in オリентエクスプレス

- ・5月31日(水) 例会終了後
- ・出席者7名

本日は前川PGもご参加いただき、次年度へ向けたいろいろなお話をしました。今回は月末で皆様ご多忙だったこともあってか、例会出席率は77.78%でした。今年度も残すところよいよあといヶ月です。次年度の目標である「明るく、楽しく、活気あるクラブ」にするためには会員皆様のご出席があってこそと思います。100%の出席率を目標に皆様宜しくをお願いいたします。

■ゲスト

第2580地区米山奨学委員会 副委員長
 東京浅草RC

小森谷典明様

■出席報告

会 員	出席算入 会員数	出席数	欠席数	出席率	4月19日分 修正出席率
33名	27名	21名	6名	77.78	85.19%

米山奨学事業のあれこれ

R I 第2580地区米山奨学委員会 副委員長

東京浅草RC 小森谷典明氏



時々、ロータリアンから幾つかの質問を受けます
 「何故、困っている優秀な日本人学生に奨学金を渡さないのですか？」

「何故、奨学生には中国人、韓国人が多いのですか？」

「帰国した奨学生から何も連絡がない。金の切れ目が縁の切れ目？」

「反日感情を持った学生に何故支援するのですか？」

戦後の平和な日本をアジアの国々に伝えるには、優秀なアジアからの学生をお世話することとスタートした米山奨学事業です。

現在はアジアだけではなく欧米、アフリカ、南米と奨学生出身国は124カ国に広がっています。

海外からの留学生に奨学金を渡すのが、米山奨学制度の理念の一つだと思います。

現在日本に来ている留学生（20万人以上）の内約50%が中国から、13%がベトナム、約10%が韓国からの留学生です。必然的に中国、ベトナム、韓国からの奨学生が多くなります。ただ、第2580地区は30%ルールを取っていますので、1国の学生が採用枠の30%以上にならないようにしています。

最近は帰国せず、日本で就職し、日本で生活している学友が増えています。優秀であっても決して、外国人の待遇は良いとは言えず、苦しいながらも頑張っていると思います。それでも連絡をくれる学友達も結構います。最近はLINEやメールという便利な手段もありますので、気楽に連絡を取っている学友も多いと思います。

中国や韓国の学生は確かに小さい時から反日の教

育を受けています。そのため、徹底的に反日をたたき込まれてきたそうです。

しかしながら、マンガを通してかも知れませんが、音楽やアイドルの存在かも知れませんが、ネットの知識かも知れませんが、応募してくる学生はほとんど日本に興味、感心があり、欧米や他の国ではなく、あえて日本を選んで来た学生です。

反日、嫌いであれば日本へは来ません。

中国や韓国の大学を出て、一度は働き、何とか資金を貯め、日本にあえて来た学生も少なくはありません。

親の反対を押し切り、勘当同然で身内から何の支援も受けられずに日本に行くことを目標とした学生も多くいます。彼らが日本に来た最大の理由は、日本が好きだからと言えるのではないのでしょうか？

奨学期間を終了した学生は学友会に入り、ロータリークラブと繋がりを保ちます。そのような学友会は現在日本に33カ所、海外（台湾、韓国、中国、タイ、ネパール、モンゴル、スリランカ）に7各国と増え続けています。

米山奨学制度の特長はカウンセラー制度です。

意外と勘違いされている方も多いのですが、カウンセラーだけが面倒を見ればいいと思っていることです。カウンセラーだけではなく、クラブ全体でのお世話が非常に重要になってくると思います。

もちろん、クラブの事情が許せばですが、本来1回以上 / 月の例会参加が義務付けられていますが、最近は学業に支障がなければ毎例会に参加し、クラブによっては親睦委員となり、ポスティング他に汗を流し、SAAとして会場の準備や挨拶に励み、ソングリーダーとしてタクトを振るなど、クラブ奉仕をメンバーと一緒にやっている奨学生も増えております。

私たち地区委員も“お客様”ではなく、“メンバーの一員”として扱って欲しいとお願いをしております。実際、奨学期間を終了した奨学生の一番の想い出は、皆さんと地域の奉仕活動を行ったことと言う就学生が非常に多くいます。もちろん、貴クラブではそのように接していただいていると思いますが、是非そのような感覚でこれからも接していただければと思います。

今後も米山奨学事業へのご理解、ご協力を御願いたします。

ニコニコ B  X

第2580地区米山奨学委員会 副委員長

東京浅草RC 小森谷典明様／本日卓話をいただく

小森谷様からニコニコをいただいております。

ありがとうございます。

細田会員／細田木材から思いがけず配当というプレゼントを頂きましたので。

有我会員／錦華学院創立130周年記念品の卓上時計を代表して当社応接室に飾らせて頂くことになりました。大切にお預かり致します。保証金として3,000円ニコニコします。